

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京藝術大学との連携					所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	137	計画事業名	東京藝術大学との地域連携事業の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 31 誰もが文化に親しむ環境づくり					[事業開始] 平成20年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	東京都台東区と国立大学法人東京藝術大学との連携に関する協定書						
	事業対象	直接の対象 : 東京藝術大学及び区民をはじめ、広く一般 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	東京藝術大学と連携し、芸術・文化に関する高度な知見を活用することにより、地域の芸術、文化、教育、まちづくり、産業などの振興を図る。								
	事業内容 [H30年度]	台東区・東京藝術大学連携協議会を開催し、連携事業の推進を図る。 平成22年度から平成24年度に実施したGTS観光アートプロジェクト作品を適切に管理し、区民が芸術・文化に触れる機会を提供した。								
	委託の有無	一部委託	委託内容		GTS作品の清掃及び保守点検委託					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度 目標値	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績 目標値 達成率			
	活動指標	GTS観光アートラインPR事業	回	—	3	3	2	3	66.7%	
		台東区・東京藝術大学連携協議会開催	回	1	1	1	1	—	—	
	成果指標	GTS観光アートラインPR事業参加者数	人	—	494	667	75	1,000	7.5%	
		連携事業数	件	40	37	44	42	—	—	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)					7,134		6,285	3,527
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)					3,324		3,444	3,157
		その他のコスト (扶助費・補助費など)					0		0	0
		総経費					10,458		9,729	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)					0		0		0
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)					0		0		0
	一般財源 (区負担額)					10,458		9,729		6,684
課題及び今後の進め方	GTS作品の管理・活用について、今後墨田区・東京藝術大学と協議・検討していく必要がある。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	東京藝術大学と連携し、その芸術・文化に関する高度な知見を活用することにより、地域の芸術、文化、教育、まちづくり、産業等、広範な分野で振興を図っていく必要があるから。							
	効率性	3	区と東京藝術大学とが芸術・文化に関わる幅広い活動について協議する場である連携協議会を開催することで、効率的に区政の様々な分野の振興を図ることができる。							
	手段の適切性	3	区の様々な分野での芸術・文化の振興を図るため、各所管課で実施している文化事業及び東京藝術大学との連携事業を集約し、連携協議会で協議するなど、東京藝術大学の芸術・文化に関する高度な知見を活用することは効果的である。							
目的達成度	3	目標値に届かなかったが、GTS観光アートラインのPR事業であるワークショップを実施し、募集定員に対して9割を超える参加があったため、目標は概ね達成したといえる。(平成29年度フォトラリー終了)								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
今後も連携協議会の場を有効に活用し、東京藝術大学の有する芸術・文化に関する高度な知見を活かした多分野における連携事業を実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		